

平成 26 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



平成 26 年 1 月 22 日

上場会社名 **光世証券株式会社**

上場取引所 **東証一部**

コード番号 **8617**

(URL <http://www.kosei.co.jp/>)

代表者 **取締役社長 巽 大介**

問合せ先責任者 **執行役員 藤本 伸一**

TEL (06)6209-0820

四半期報告書提出予定日 **平成 26 年 2 月 7 日**

配当金支払開始予定日 **—**

四半期決算補足説明資料作成の有無 **有・**

四半期決算説明会開催の有無 **有・**

(百万円未満切り捨て)

1.平成 26 年 3 月期第 3 四半期の業績(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,748	196.5	1,745	199.5	1,019	—	1,244	—
25年3月期第3四半期	589	39.2	582	42.7	△193	—	△38	—

	四半期純利益		1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
26年3月期第3四半期	736	630.1	7	82	7	82
25年3月期第3四半期	100	—	1	07	—	—

(2)財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
26年3月期第3四半期	23,808		18,460		77.5		196 26	
25年3月期	21,893		17,454		79.7		185 54	

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 18,460百万円 25年3月期 17,453百万円

2.配当の状況

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
25年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	5 00	5 00
26年3月期 (予想)				—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・

平成 26 年 3 月期の配当予想額は未定であります。

3.平成 26 年 3 月期の業績予想(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

当社の主たる事業である金融商品取引業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、この事業の特性に鑑み通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であるため、業績予想を開示しておりません。

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有 ・ 無

(注) 簡便な会計処理および四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ・ 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有 ・ 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有 ・ 無

④ 修正再表示 : 有 ・ 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	94,864,000株	25年3月期	94,864,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	802,069株	25年3月期	792,773株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	94,067,269株	25年3月期3Q	93,650,630株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3.平成26年3月期の業績予想」に記載の通り、通常の業績を適正に予想することが困難であるため、現時点において配当予想額は未定であります。

添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する定性的情報	2
(2)財政状態に関する定性的情報	2
(3)業績予想に関する定性的情報	3
2.サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1)当四半期累計期間における重要な子会社の異動	3
(2)簡便な会計処理および四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4.四半期財務諸表	4
(1)四半期貸借対照表	4
(2)四半期損益計算書	6
(3)四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4)継続企業の前提に関する注記	8
(5)セグメント情報	8
(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7)重要な後発事象	8
平成26年3月期 第3四半期概況参考資料	9

1.当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当期の国内株式市況は、政府の経済対策や日銀による大規模な金融緩和政策などを背景に、対ドル、対ユーロで円安が進行し、企業業績の回復期待が高まったことなどから、堅調に推移しました。この活況な株式市場を追い風に、株式等の売買は委託・自己ともに復調し、営業成績は前年同期を大きく上回るものとなりました。

対顧客営業面では、株式売買に加えて、先物・オプション等のデリバティブ取引の取扱いが増えたこと等から、受入手数料は前年に比べ増加し、3億51百万円(前年同期比2億7百万円増)となりました。

また、自己売買部門では、取引技術の高度化やリスク管理体制の強化に取り組みつつ、アルゴ取引など売買手法の多様化などが奏功するとともに、また保有有価証券の評価益も収益増に寄与しました。その結果、トレーディング収益は、13億1百万円(前年同期比9億58百万円増)となりました。

一方、金融収益は、4百万円減の77百万円となり、販売費及び一般管理費は、50百万円減の7億26百万円となりました。

以上により、営業利益は10億19百万円(前年同期1億93百万円の損失)、経常利益は12億44百万円(前年同期38百万円の損失)、純利益は7億36百万円(前年同期比6億35百万円増)となりました。

主な収益と費用の内訳は、以下の通りです。

(2)財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

当第3四半期会計期間末の総資産合計は、前事業年度末に比べ19億15百万円増加し238億8百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ4億33百万円増加し168億96百万円となりました。その主な要因は、現金・預金が増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ14億81百万円増加し69億12百万円となりました。その主な要因は、投資有価証券の評価差額洗替え等により増加したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ9億8百万円増加し53億47百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ4億81百万円増加し46億12百万円となりました。その主な要因は、預り金の増加によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ4億25百万円増加し7億30百万円となりました。その主な要因は、繰延税金負債の増加によるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末に比べ10億6百万円増加し184億60百万円となりました。その主な要因は、四半期純利益の計上、その他有価証券評価差額金の洗替えによるものであります。

この結果、自己資本比率は77.5%(前期末79.7%)となりました。また、当四半期末発行済株式総数にもとづく1株当たり純資産は196円26銭(前期末185円54銭)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ11億99百万円増加し、75億21百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期累計期間の営業活動により資金は、18億85百万円増加(前第3四半期累計期間は11億16百万円の増加)しました。これは、預り金及び受入保証金の増加による収入が21億44百万円、信用取引資産の減少による収入が15億33百万円、預託金の増加による支出が10億81百万円あったこと等の結果であります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期累計期間の投資活動により資金は、2億14百万円減少(前第3四半期累計期間は3億27百万円の増加)しました。これは、投資有価証券の取得による支出が6億43百万円、投資事業有限責任組合からの分配による収入が4億42百万円あったこと等の結果であります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期累計期間の財務活動により資金は、4億71百万円減少(前第3四半期累計期間は1億95百万円の減少)しました。これは、配当金の支払による支出が4億69百万円あったこと等の結果であります。

(3)業績予想に関する定性的情報

当社の主たる事業である金融商品取引業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、業績予想を開示しておりません。

2.サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1)当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)簡便な会計処理および四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

有形・無形固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3.継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	6,322	7,521
預託金	2,092	3,173
トレーディング商品	4,343	3,651
商品有価証券等	4,317	3,623
デリバティブ取引	25	27
約定見返勘定	253	641
信用取引資産	3,176	1,642
信用取引貸付金	1,621	1,354
信用取引借証券担保金	1,555	288
支払差金勘定	1	20
有価証券担保貸付金	164	120
借入有価証券担保金	164	120
立替金	0	1
顧客への立替金	0	0
短期貸付金	1	1
前払金	0	0
前払費用	11	23
未収入金	—	2
未収収益	22	24
短期差入保証金	73	71
流動資産計	16,462	16,896
固定資産		
有形固定資産	4,579	4,537
建物	1,723	1,674
器具備品	27	33
土地	2,829	2,829
無形固定資産	36	25
ソフトウェア	32	22
電話加入権	1	0
その他	2	2
投資その他の資産	814	2,349
投資有価証券	386	1,923
関係会社株式	7	7
長期立替金	90	90
その他	572	569
貸倒引当金	△241	△241
固定資産計	5,430	6,912
資産合計	21,893	23,808

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	1,127	83
商品有価証券等	1,087	35
デリバティブ取引	39	48
信用取引負債	737	307
信用取引借入金	169	92
信用取引貸証券受入金	567	214
預り金	784	2,929
顧客からの預り金	738	2,689
その他の預り金	46	215
募集等受入金	—	24
受入保証金	934	935
未払金	18	6
未払費用	43	38
未払法人税等	465	304
賞与引当金	20	8
流動負債計	4,131	4,612
固定負債		
繰延税金負債	46	458
退職給付引当金	51	56
役員退職慰労引当金	201	211
その他の固定負債	4	4
固定負債計	304	730
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	2	4
特別法上の準備金計	2	4
負債合計	4,438	5,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,000	12,000
資本剰余金	4,114	4,114
利益剰余金	1,346	1,612
自己株式	△92	△95
株主資本合計	17,369	17,632
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	84	828
評価・換算差額等合計	84	828
新株予約権	0	0
純資産合計	17,454	18,460
負債・純資産合計	21,893	23,808

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業収益		
受入手数料	143	351
委託手数料	127	337
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	9	0
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	2	5
その他の受入手数料	4	7
トレーディング損益	342	1,301
金融収益	82	77
その他の営業収益	20	19
営業収益計	589	1,748
金融費用	6	3
純営業収益	582	1,745
販売費・一般管理費		
取引関係費	94	90
人件費	358	359
不動産関係費	122	103
事務費	12	12
減価償却費	97	68
租税公課	69	70
その他	20	20
販売費・一般管理費計	776	726
営業利益又は営業損失(△)	△193	1,019
営業外収益	155	225
営業外費用	0	0
経常利益又は経常損失(△)	△38	1,244
特別利益		
固定資産売却益	4	3
投資有価証券売却益	160	—
特別利益計	164	3
特別損失		
固定資産除却損	21	1
金融商品取引責任準備金繰入れ	0	1
特別損失計	21	2
税引前四半期純利益	105	1,245
法人税、住民税及び事業税	4	509
四半期純利益	100	736

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	105	1,245
減価償却費	97	68
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△160	—
投資事業組合運用損益(△は益)	△101	△186
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9	14
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	0	1
固定資産売却損益(△は益)	△4	△3
固定資産除却損	21	1
受取利息及び受取配当金	△31	△32
預託金の増減額(△は増加)	183	△1,081
預り金及び受入保証金の増減額(△は減少)	1,700	2,144
約定見返勘定の増減額(△は増加)	86	△388
トレーディング商品(資産)の増減額(△は増加)	△1,054	692
トレーディング商品(負債)の増減額(△は減少)	141	△1,043
信用取引資産の増減額(△は増加)	364	1,533
信用取引負債の増減額(△は減少)	△195	△429
短期差入保証金の増減額(△は増加)	△22	2
有価証券担保貸付金の増減額(△は増加)	△20	43
その他	△31	△72
小計	1,088	2,510
利息及び配当金の受取額	31	32
法人税等の支払額	△3	△656
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,116	1,885
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17	△16
有形固定資産の売却による収入	4	3
無形固定資産の取得による支出	△0	—
投資有価証券の取得による支出	△119	△643
投資有価証券の売却による収入	228	—
投資事業有限責任組合からの分配による収入	184	442
差入保証金の回収による収入	45	—
その他	2	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	327	△214
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△9	△2
配当金の支払額	△186	△469
財務活動によるキャッシュ・フロー	△195	△471
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,248	1,199
現金及び現金同等物の期首残高	6,943	6,322
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,192	7,521

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社の事業である金融商品取引業ならびにこれらの附属業務は、「投資・金融サービス業」という単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

平成26年3月期 第3四半期概況参考資料

1.手数料収入

(1)科目別内訳

(単位:百万円)

	当第3四半期		前期(3/4)比	前年同期	
	H25.4.1 H25.12.31	前期 H24.4.1 H25.3.31		H24.4.1 H24.12.31	前年同期比
委託手数料	337	246	182.6	127	265.4
(株券)	(323)	(238)	(180.5)	(123)	(261.7)
(債券)	(3)	(3)	(130.8)	(1)	(186.9)
(その他)	(10)	(4)	(345.1)	(1)	(598.6)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	0	11	8.2	9	7.0
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	5	5	134.7	2	264.1
その他の受入手数料	7	6	147.5	4	149.9
合計	351	269	173.5	143	243.9

(2)商品別内訳

(単位:百万円)

	当第3四半期		前期(3/4)比	前年同期	
	H25.4.1 H25.12.31	前期 H24.4.1 H25.3.31		H24.4.1 H24.12.31	前年同期比
株券	328	253	172.5	136	241.0
債券	5	7	105.3	2	212.0
その他	17	8	258.8	5	337.7
合計	351	269	173.5	143	243.9

2.トレーディング損益

(単位:百万円)

	当第3四半期		前期(3/4)比	前年同期	
	H25.4.1 H25.12.31	前期 H24.4.1 H25.3.31		H24.4.1 H24.12.31	前年同期比
株券等	1,293	1,550	111.2	341	378.8
債券等・その他	7	0	—	1	544.5
(債券等)	(7)	(△0)	(—)	(1)	(678.0)
(その他)	(—)	(1)	(—)	(0)	(—)
合計	1,301	1,551	111.8	342	379.5

3.株式売買高

(単位:百万株、百万円)

	当第3四半期		前 期		前期(3/4)比		前年同期	
	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額
合 計	154	96,374	276	103,554	74.5%	124.1%	209	70,165
(委 託)	(74)	(37,382)	(98)	(31,721)	(99.9%)	(157.1%)	(62)	(14,252)
(自 己)	(80)	(58,991)	(177)	(71,832)	(60.3%)	(109.5%)	(146)	(55,912)
委 託 比 率	48.0%	38.8%	35.8%	30.6%			29.9%	20.3%
東 証 シ ェ ア	0.01%	0.01%	0.02%	0.02%			0.03%	0.02%
1株当たり委託手数料	2円 62銭		1円 47銭				1円 15銭	

4.引受・募集・売出しの取扱高

(単位:百万株、百万円)

		当第3四半期	前 期	前期(3/4)比	前年同期
引受高	株 券 (株 数)	—	0	— %	0
	” (金 額)	—	909	—	576
	債 券 (額 面 金 額)	—	—	—	—
	受 益 証 券 (金 額)	—	—	—	—
	コマーシャルペーパー 及び外国証券 (額 面 金 額)	—	—	—	—
募集・ 売出しの 取扱高※	株 券 (株 数)	0	0	13.4	0
	” (金 額)	22	911	3.3	577
	債 券 (額 面 金 額)	294	137	285.1	137
	受 益 証 券 (金 額)	1,076	238	602.5	191
	コマーシャルペーパー 及び外国証券 (額 面 金 額)	—	—	—	—

※売出高および私募の取扱高を含んでおります。

5.自己資本規制比率

(単位:百万円)

		当第3四半期	前 期	前 年 同 期
基本的項目 (A)		17,632	16,898	16,245
補完的項目	金融商品取引責任準備金	4	2	1
	一般貸倒引当金	—	—	—
	評価差額金等	828	85	95
計 (B)		832	88	97
控除資産 (C)		6,875	5,389	5,495
固定化されていない自己資本の額 (A)+(B)-(C) (D)		11,589	11,597	10,848
リスク相当額	市場リスク相当額	464	353	310
	取引先リスク相当額	34	47	25
	基礎的リスク相当額	228	229	226
	計 (E)	727	631	561
自己資本規制比率 (D)/(E)×100%		1,593.1 %	1,837.2 %	1,930.6 %

(参考)

(単位:百万円)

	前第3四半期 H24.10.1 H24.12.31	前第4四半期 H25.1.1 H25.3.31	当第1四半期 H25.4.1 H25.6.30	当第2四半期 H25.7.1 H25.9.30	当第3四半期 H25.10.1 H25.12.31
営業収益	549	1,353	704	359	684
受入手数料	61	125	145	94	111
トレーディング損益	449	1,208	512	246	542
金融収益	30	9	40	12	24
その他の営業収益	7	8	6	6	6
金融費用	1	0	1	1	1
純営業収益	548	1,352	703	358	683
販売費・一般管理費	263	280	250	239	235
取引関係費	30	35	34	26	30
人件費	128	134	123	120	115
不動産関係費	38	33	34	36	31
事務費	4	3	5	2	5
減価償却費	32	33	22	23	23
租税公課	21	35	25	21	23
その他	5	6	6	9	5
営業利益	284	1,071	452	118	447
営業外収益	105	395	31	85	108
営業外費用	△11	8	81	△81	0
経常利益	401	1,457	403	285	555
特別利益	4	52	—	3	—
特別損失	0	16	1	0	0
税引前四半期純利益	406	1,493	401	287	555
法人税、住民税及び事業税	3	444	147	103	258
四半期純利益	403	1,048	254	184	296